

●新規採用職員からのメッセージ

※各職員の所属等、掲載内容については、令和8年度時点のものとなります。

令和8年度採用



森林審議会の開催

A試験

入庁1年目

**農林水産部 森林・林業経営課
森林計画班 技師 小杉 さん**

○三重県林業職員を選んだ理由は？

幼い頃から自然に触れることが好きで、その延長線上で大学では林業分野を専攻しました。学んだことを仕事に活かしたいと考える中で、公務員であればノルマや利益にとらわれず、森林と真摯に向き合えると感じ、林業職員の道を選びました。

○現在の仕事は？

現在は森林計画班に所属し、森林計画に関する業務を担当しています。具体的には、森林審議会の運営や森林GISの契約・保守管理委託、水源地域の保全に関する条例のほか、課の予算とりまとめなど、幅広い事務業務に携わっています。基本的には内勤が中心となりますが、森林林業行政の根幹を支える業務として責任を持って取り組んでいます。

○実際に働きはじめてどうですか？

入庁前は公務員というとかっちりしたお堅いイメージを持っていましたが、実際は温かい職場で、風通しよく働いています。休暇も取りやすく、1時間単位から取得できる制度もあり、プライベートとのバランスも取りやすい環境です。思っていた以上に働きやすく、快適な社会人生活を送れています。

○今後の抱負は？

まずは森林・林業に関する知識を幅広く身につけ、どのような場面にも対応できる職員を目指します。現在の業務では法令に関する問い合わせが多いことから、届出や規制などの内容をしっかりと理解し、相手にわかりやすく伝えられるよう努めていきます。現場に出る機会は少ないものの、事務作業面から森林・林業全体を把握し、様々な状況に柔軟に対応できる力を身につけていきたいと思っています。

○受験対策の秘訣は！

一般教養試験は苦手な範囲を1、2つ思い切って捨て、得意分野に集中しました。専門試験は林業白書を読みながら重要なポイントをノートにまとめ、国家一般職の過去問を何年分か解いて出題傾向を把握しました。面接は気張って作り込むよりも、ありのままの自分を面接官に伝えることが好印象につながると思います。飾らず自分の言葉で話すことが、一番の秘訣かもしれません。

○受験を考えている人にメッセージ！

林業職員と聞くと専門的で難しそう、学生時代にあまり学べなかった、と感じる方もいるかもしれませんが、仕事をしながら学んでいける環境や、支えてくれる先輩職員がいるので安心してください。林学が好きで専攻したのなら、せっかくその知識と情熱を、ぜひ仕事に活かしてみませんか？

一緒に働ける日を楽しみにしています！

●新規採用職員からのメッセージ

※各職員の所属等、掲載内容については、令和8年度時点のものとなります。

令和8年度採用



治山施設点検の様子



A試験

入庁1年目

農林水産部 治山林道課
治山班 技師 山西 さん

○三重県林業職員を選んだ理由は？

私が職業を選ぶ際に重視していたのは、「より多くの人の役に立つ仕事がしたい」という点でした。そんなことを幼少から漠然と考えていた末に出た結論が公務員でした。

大学進学を機に三重県に住み、林学について学んでいくうちに、三重県で森林に携わる仕事に就きたいと思うようになり、私の希望を両立できる三重県の林業職員を選ぶに至りました。

○現在の仕事は？

現在は、治山班に配属され、治山事業に関する業務を担当しています。

みえ森と緑の県民税を活用した災害緩衝林整備事業（土砂や流木による被害を防止）や、治山事業で整備した生活環境保全林を森林教育の場として活用するための施設整備計画、予算調整、資料作成を行っています。

また、県内の山地災害危険地区のデータ整理および管理も担当しています。

○実際に働きはじめてどうですか？

1年目からいきなり本庁で働くことになるとは思っていなかったのですが、当初は戸惑いや不安な気持ちが大きかったです。実際に働きはじめると業務の全てにおいて分からないことだらけで、落ち込むことも多かったです。

しかし今は、優しい上司や先輩方に色々と教わりながら、様々な研修を受けながら徐々にではありますが、成長できていると感じています。

○今後の抱負は？

まずはとにかく仕事を覚えること。県民の方々に向けて自分の担当する業務をちゃんと説明できるように、業務への理解を深めていきたいです。

また、これから様々な業務を担当できるよう積極的に研修に参加するなど、森林・林業にかかわる幅広い知識を身に付けていきたいと考えています。

○受験対策の秘訣は！

一般教養は、自分が苦手とする部分を中心にある程度ジャンルを絞ると効率よく勉強できると思います。私の場合は時事に疎かったため、新聞の購読や、テレビの時事ニュースの文字おこしをして勉強していました。

また、専門試験は、様々な情報を暗記するのが合格への近道だと思うので、私は林業白書や過去問の内容を最新情報に更新したものをひたすらノートに書き写していました。

○受験を考えている人にメッセージ！

人生は何が起ころか、本当にわかりません。

三重県林業職員として働いている今のこの瞬間は、数カ月前、数年前の自分には全く想像できていなかったです。だからこそ、今、充実した日々を過ごせているのだと思います。

このメッセージを受け取った皆さんと、一緒に働ける日を楽しみにしています。一緒に頑張りましょう。

●新規採用職員からのメッセージ

※各職員の所属等、掲載内容については、令和8年度時点のものとなります。

令和 8 年度採用



A試験(早期枠)

入庁 1 年目

農林水産部 みどり共生推進課 みどり推進班 技師 谷水 さん

○三重県林業職員を選んだ理由は？

私は大学で森林・林業について学んでいました。そこで得られた専門的な知識を活かすことができる職に就きたいと思いました。また、地元のために働きたいという思いもあったため、三重県林業職員を選びました。

○今後の抱負は？

今は指示されたことをこなすので精一杯な状態ですが、少しずつ経験を積み重ねながら、足りない部分を克服していきたいです。三重県林業職員の業務内容は多岐にわたるため、自主的な学習や研修へ参加することで、幅広く知識を身につけたいです。いずれは、自分なりの考えや根拠を持ちながら仕事を進められるようになりたいです。

○現在の仕事は？

森林環境創造事業やみえ森と緑の県民税市町交付金事業では、各市町に対しての補助金や交付金の内示、要望の取りまとめを行っています。森林公園関係事業では、森林公園内での行為許可や業務報告書の確認を行っています。また、森林フェスタというイベントの企画を担当しており、県民の皆さんに楽しんでいただけるイベントとなるよう、委託業者との連携を図っています。

○受験対策の秘訣は！

SPIの市販の問題集を1冊解き、問題の傾向や得意分野を把握しました。

民間企業も併願していたので、面接の経験を積み、受け答えに慣れるように努めました。専門性確認シートは大学の先生に内容を確認してもらいました。また、面接カードの内容を頭に入れて面接に臨みました。

○実際に働きはじめてどうですか？

はじめはわからないことだらけで不安でしたが、職場の雰囲気良く、気軽に相談ができるため、とても働きやすいです。

また、休暇も取りやすいため、休日に帰省したり、友人と遊ぶなど、プライベートの時間を確保しやすいと思います。

○受験を考えている人にメッセージ！

三重県林業職員は森林・林業に関して多岐にわたる業務を担っています。専門的な分野のため、敷居が高く感じと思いますが、上司に相談しやすく、研修制度も充実しているため、とても働きやすい職場です。

皆様と一緒に働けることを楽しみにしています。

●新規採用職員からのメッセージ

※各職員の所属等、掲載内容については、令和8年度時点のものとなります。

令和8年度採用



A試験(早期枠)

入庁1年目

松阪農林事務所 森林・林業室 林業振興課 技師 鈴木 さん

○三重県林業職員を選んだ理由は？

私が県職員を選んだのは、ズバリ地元愛です。小さい頃から自然にふれる機会が多く、自然について学びたいと思い、大学では林学のコースを選択しました。森林について学んでいくうちに、森林の大切さや面白さに気づきました。大学で学んだ森林の知識で地元の三重県に貢献したいと考え、林業職員を目指しました。

○現在の仕事は？

私が担当しているのは主に鳥獣や狩猟免許についてです。具体的には、狩猟免許の更新講習会の開催やクマの目撃情報、鳥インフルエンザへの対応に関する業務を担当しています。その他には、保安林の伐採許可や作業許可についての業務を担っています。

○実際に働きはじめてどうですか？

初めは仕事の進め方がわからず、とても不安に感じる事が多かったです。しかし、職場の雰囲気はとてもよく、優しい先輩職員の方々がサポートしてくださったおかげで、安心して仕事ができるようになりました。

○今後の抱負は？

まずは、自分の担当する仕事について理解を深めることです。業務を通して様々な知識や経験を積み、一人前に仕事をこなせるようになりたいです。

また、林業職員の仕事は多岐にわたるため積極的な研修の参加など前向きな姿勢を忘れないように心がけていきます。

○受験対策の秘訣は！

私は早期枠での受験で、試験はSPIと小論文、面接でした。特に力を入れたのは、面接です。志望動機など一般的な質問に加え、大学で学んだ専門知識についても問われるため、大学の同期の友人と面接練習を何回も繰り返したり、お互いの面接カードの添削をしたりしました。

○受験を考えている人にメッセージ！

公務員は堅いイメージが強いですが、実際はそんなことなく、明るく楽しい職場で仕事ができます。大変な仕事もありますが、三重県の林業を支えていくためになくてはならない仕事だと感じています。ぜひ、三重県で一緒に働きましょう！！

●新規採用職員からのメッセージ

※各職員の所属等、掲載内容については、令和8年度時点のものとなります。

令和8年度採用



検査の様子



伊勢は美味しいものが沢山

A試験(早期枠)

入庁1年目

伊勢農林水産事務所 森林・林業室 林業振興課 技師 坂本 さん

○三重県林業職員を選んだ理由は？

小さい頃から森や川といった自然の中で遊ぶのが好きだったことが大きな理由です。

自然災害や野生動物との共生が大きな社会問題となる一方、林業従事者は減少しています。そんな中で、持続可能な森林の利用に何か貢献できないかと考え、県外の大学で林業や中山間地域について学び、地元三重県に帰ってきました。

○現在の仕事は？

主に造林補助事業を担当しています。林業を応援したい思いと、公金を使う責任から難しく感じることもありますが、社会と森林・林業とのかわりを考えさせられることは新鮮で、日々面白さや奥深さを感じています。

その他、森林病虫害の調査や緑化の推進、市町の森林整備事業への補助、水源地域の保全に関する業務も担当しています。

○実際に働きはじめてどうですか？

はじめは何も分からない怖さもあり、とても緊張しました。しかし、職場の雰囲気は思っていたより穏やかで、丁寧に仕事を教えて貰えます。業務に関する話だけでなく、例えば休日のことなども気軽に話せる環境です。分からないことはまだ沢山ありますが、大学で学んだ事が業務と結び付いた瞬間や、新しい発見があった時はワクワク感や楽しさを感じています。

○今後の抱負は？

まずは頑張って1年目を乗り切りたいです。同期と励ましあい、時には息抜きもしつつ、吸収できるものは全て身に付けていきたいです。

また、当課は狩猟・鳥獣に関することや、保安林に関することなど、幅広い業務を担当しているので、課の一員として、担当外の電話や来庁された方への対応もスマートにできる職員になりたいと思います。

○受験対策の秘訣は！

自己分析に力を入れました。話題のMBTI診断等を活用して、自身の経験と長所を結びつけました。友人と思い出話をするのもお勧めです。

私は、興味のあることが業務内容とマッチしていたので、ひたすらに「この仕事が好きなんですっ」を笑顔で伝えようと意識しました。緊張すると何も話せなくなるので、当日は自己紹介をする気持ちでした。

○受験を考えている人にメッセージ！

現場に出て森を歩き、市町や森林組合の方などと地域や森林に対する思いを共有しながら仕事ができるのは、林業職員の最大の魅力だと思います。

皆さんも三重の森について一緒に考えてみませんか？

●新規採用職員からのメッセージ

※各職員の所属等、掲載内容については、令和8年度時点のものとなります。

令和8年度採用



A試験(早期枠)

入庁1年目

**熊野農林事務所 森林・林業室
森林保全課 技師 小崎 さん**

○三重県林業職員を選んだ理由は？

幼少期から三重県民の森などの自然の中で遊んだ経験や、三重県産木材を使用した家で育ったことがきっかけで、森林や木材に興味を持ちました。

大学では林学を学び、その知識を生かして三重県の森林を守り、活用する仕事に携わりたいと思い志望しました。

○現在の仕事は？

治山工事・林道工事の発注・監督業務を担当しています。

治山工事は、山崩れ等の山地災害を防ぎ、崩れた斜面の復旧や土砂の流出防止を行うことで、森林や民家等を守る工事です。

林道工事は木材の搬出や森林の管理を行うための道路を整備する工事です。

おおまかな仕事の流れは、現地調査、設計書作成、工事発注、現場監督業務となっています。

○実際に働きはじめてどうですか？

初めて働くことに不安を感じていましたが、優しい先輩や上司によるサポート、若手向けの研修のおかげで、安心して働いています。職場の雰囲気はよく、若い職員が多いため、困ったときに気軽に相談できる環境が整っています。また、休暇も取りやすくプライベートも充実させることができます。治山・林道工事は地図に残る仕事であり、責任の重さがある分、大きなやりがいを感じられる仕事だと感じています。

○今後の抱負は？

割り当てられてた業務を自分の力でこなせるようになることです。現在は、先輩職員や上司の助言に頼ることが多いため知識や経験を積み、自分なりの根拠を持って業務を進められるようになりたいです。そのために、基準書や仕様書を読み込むとともに、積極的に研修に参加したり、先輩の現場に同行したりして成長していきたいです。

○受験対策の秘訣は！

SPIでは、問題集を繰り返し解くことで問題のパターンに慣れ、本番でも短時間で正確に回答できるよう意識して取り組みました。

口頭試問では、三重県が取り組んでいる林業・森林施策や自身の卒業研究の内容について整理して臨みました。

面接では、「お仕事広場みえ」の活用や、友人に協力してもらい、模擬面接を繰り返し行い面接に慣れるように努めました。

○受験を考えている人にメッセージ！

林業職員は治山・林道工事、林業政策、林業普及・研究、森林教育など、幅広い業務に携わることができます。きっと自分の興味ややりがいを感じられる仕事が見つかると思います。

早期枠は従来の試験よりも早い時期に受験できる上に、公務員試験の勉強をしていなくても合格できるチャンスがあります。自然や森林が好きな方ももちろん、少しでも興味がある方はぜひ積極的にチャレンジしてみてください。 6